

【作品タイトル】

奥手ぷにロリJSのへたっぴおまんこ誘惑だいさくせん！
く大人おちんぽでわからされてオホイキ生オナホ契約♪く

（作品タイトルは企画段階のものです。本発売時までに変更の可能性がございます。）

【ヒロイン】

「小白なる（こはく なる） ⑩歳」

一人称…… なる （発音：標準語における「春・繭・来る」と同様）
性格 …… 内気で奥手。。恥ずかしがり屋。

お兄さんの家に遊びにくる時も、勇気を振り絞っている。
お兄さんのことが大好きで、恋人になりたがっている。

趣味 …… 毎日ネットサーフィン（エロサイト見ながらオナニー）をしている。

設定 …… 学校に友達はいない。クラスの男子など、お兄さん以外の男の人はちょっと苦手。
人と目を合わせるのが苦手。

お兄さんとは家が隣同士。そのため、今よりもっと小さい頃から、よく一緒に遊んでもらっていた。

自分の好意に気付かれることなく、お兄さんから告白してもらうのが理想的だと考えており、えっちな誘惑を頑張ることに決めた。⁰

だが、どの誘惑もへたっぴすぎて好意はバレバシ。

【聴き手（お兄さん）】

設定 …… 一ス八畳程度のアパートで一人暮らしをしている十八〜二十台中盤くらいの男。

なるちゃんと出会う前からロリコン。ロリ系エロ漫画もたくさん持っているが、なるちゃんの背の届かない本棚の上の方に隠している。

【お話の流れ】

お兄さんのことが大好きだけど、告白する勇気は出ないなるちゃん。なんとかお兄さんの方から告白してもらおうと、あの手この手でお兄さんを誘惑します。

そんな中で、ひょんなことからお兄さんがロリコンであると知ると、なるちゃんは少しだけ調子に乗ってお兄さんを煽ってしまいます。

危ない誘惑ばかりするなるちゃんに、お兄さんはついに我慢の限界！

なるちゃんは大人おちんぽで分からせられて、ついついお兄さんに告白してしまいました。

【各トラック概要】

いずれのトラックもタイトルは未定です。トラック7以外は全て同じ日に起こる出来事です。

「トラック1」

いつも通りお兄さんの家に遊びに来たなるちゃん。

「トラック2」

いつもは履かないようなとっても短いミニスカートを履いてきたなるちゃん。ぱんつでお兄さんを誘惑します。

「トラック3」

男は女の子の匂いが大好きというを事前にネットで仕入れていたなるちゃん。バレバレの口実でハグを提案し、ろりっ子フェロモンをお兄さんにたくさん嗅がせます。他にもお耳を舐めてみたり、勇気を出してちゅーしてみたりします。

「トラック4」

こうなったら仕方ないと、なるちゃんはおまんこをお兄さんに見せちゃいます。ついついえっちな気分になっちゃったなるちゃんは、お兄さんにおまんこをいじってもらいます。

1

「トラック5」

ひよんなきっかけでお兄さんがロリコンさんであると知り、内心喜ぶなるちゃん。調子に乗ってちょっとだけ、お兄さんを挑発してしまいました。危ない誘惑ばかりするなるちゃんに、ついに怒ったお兄さん。お仕置きに生おちんぽで処女膜を突き破っちゃいました。

「トラック6」

なるちゃんがイッても満足しないお兄さん。なるちゃんが自分から告白できるように、もう一度おちんぽを挿入します。最後には、なるちゃんはお兄さんに告白しながら生オナホになる宣言をしちゃいました。

「トラック7」

すきすきだいすきのちょっとだけ後日談

トラックー

SE…インターホン

SE…玄関のドアを開ける音

SE…セミの声など街の音　ここから←

//正面・中・ちよつと緊張して絞り出すような口調

最終行で言葉に詰まる　俯き気味なイメージ

お、お兄さん。

…こんにちは。

毎日来ちゃって、その、ごめんなさい。

なる、お兄さんしか遊んでくれるお友達いなくて、その、

学校が終わった後、暇で、だから、その――

//正面・中・ほんの少し驚いた声　顔をあげる

うえ、来てくれて嬉しいから大丈夫…？

//正面・中・すごく嬉しいのを必死で隠そうとしているけど隠せていない

目を逸らし、視線を泳がせるイメージ

そそ、そ、そう、なんだ。う、嬉しいんだ。ふ、ふーん。

も、もしかしてお兄さん、なるのこと――

//正面・中・「なるのこと好きなの?」と聞きかけたが、

冷静に考え直したらそんなわけないと思い直し、

恥ずかしがって焦っている

っ!

ななな、なん、なんでもない。

うあう、ほんと、ほんとにつ。

//正面・中・息を整えて

ふう…えっと、おうち、上がってもいい?

//正面・中・少し安堵しながら

ありがとうございます。じゃ、えと、お邪魔します。

SE: 玄関ドアを閉める音

SE: セミの声など街の音 ここまで→

SE: 居間まで歩く足音 3〜5秒 ここから←

SE: 居間まで歩く足音 フェードアウト

トラック1 終

トラック2

//正面・中・部屋を見渡す

お兄さんのお部屋、いつ来ても綺麗にしてあって、すごい。

//正面・中・照れて恥ずかしがるような声 もじもじ

な、なるが来るから、毎日お掃除してるんだ。そ、そう。

お兄さん、優しくて、その…えと、か——かかか、かっこ、いい。

//正面・中・勇気を出して「かっこいい」と言ってみたものの、

改めて恥ずかしくなってきた

ういや、なな、なんでもない。

あ、暑くなってきちゃった、なんか。

//正面・中・恥ずかしさを誤魔化したあと、

今日の目的（誘惑）を思い出して少し緊張した口調

う、うん、そう、もう夏だから、暑くて。

だから、ほら、いつもと違って、

涼しい服——っこんなに短いミニスカート、履いてきちゃった、もん。

//正面・中・緊張しながらも誘惑を始めるがバレバレ

あ、あー、すっごい短いスカートだから、ちょっと動いたら、
ぱ、ぱぱぱ、ぱんつか、見えちゃうかも、なー。

男の人ってぱんつ大好きだから、も、もし男の人が近くにいたら、
見られちゃうなー。

なるがこんなに短いスカート履いてるのが悪いから、
もし見られちゃっても、文句は言えない、なー。

//正面・中・復唱したのち、お兄さんの言葉の意味に気付き、

慌てて否定する口調 強すぎない語調でお願いします

ん？ え、学校の、クラスの男の子たちに、見られ…？

っ！

ばっ、ばばばばばかじゃんっ。

学校に、こんな…こんなの、履いていくわけないじゃんっ。

え、え、えっちな目で、ぱんつ、見られちゃうじゃんっ。

一旦おうち帰ってから履き替えたに、決まってるじゃんっ。

//正面・中・誤魔化すように

え、えと、

わざわざ履き替えてきたのは——えと、暑かったから、そう。

い、いいじゃん理由なんて、なんでもつ。

え？ うう、た、確かにお兄さんも、男の人だけど…

で、でもお兄さんは、クラスの子達と違って大人だから、
ぱんつ見られても、は、恥ずかしくない、し。

//正面・中・誘惑再開

お兄さんは絶対に見たがると決めつけて、

少し期待しているような口調

で、ど、どうなの？

お兄さんも、やっぱりなるのぱんつ、み、見たいの？

//正面・中・絶対に見たがると思っていたから愕然 ショック

少し泣きそうな声で

最終行で主人公が言葉を遮る↓次のセリフへ

え、え、お兄さん…見たくないの…？

なるのぱんつ、汚くない、よ…。

それとも、なるのこと、嫌い…？

なる、毎日来るの迷惑だった…？

ご、ごめんなさ—

//正面・中・少し泣きべそ

——え、違う？

なるのこと嫌いじゃないし迷惑じゃないけど、

お兄さんが『大人だから』？

大人の人は、女の子のぱんつ、見たくならないの…？

//正面・中・2行目以降は、お兄さんが見たがっているならまだ

手の打ちようがあるなと思っている感じ　ここから←

そうじゃ、ない？

見たくないわけじゃないけど、見ちゃいけない、の？

そう、なんだ。見たくないわけじゃ、ないんだ。

ふ、ふーん。

//正面・中・斜め下に俯いて、小声気味に独り言

見たくないわけじゃないってことは、

ちよつとは見たいって思ってる、よね。うん。

じゃあ何か、いい感じの理由…うーん、うーん…。

//正面・中・思考中に話しかけられて驚き俯いていた顔を上げる

ふえっ!?

//正面・中・慌てて口実をでっちあげようとして、最終行で思いつく

なな、な、なんでもない。

えと、えーっと…

あ、そうだった。

//正面・中・早口気味の小声独り言

っあ、『あ、そうだ』って、言っちゃダメだった、うん。

//正面・中・思いつきででっち上げたのを

バレないようにするがバレバレ

お兄さんへの好意もバレバレ

あ、あのねっ。

実は、最近の、えっと…研、究？　みたいなやつ、でね、
女の子のぱんつを見るとね、すっごく、えっと――

お金持ちになるってことが、わかったんだって。

ほ、ほんとだよ。

すっごく偉い人が言っていて、えっと…

あ、あとね、ぱんつを見せた女の子にも、効果があるんだって。

だから、も、もしも、だけど、

お兄さんが、どうしてもなるのぱんつ見たいなら、

見ても…いいよ？

な、なるは、別にいい——い、いや、

見せたいわけじゃ、ないんだけど、

あんまり嫌じゃないっていうか、

お兄さんだけなら、特別にいいっていうか…

だから——

SE…身を寄せる音

//正面・近・ここで攻めるしかないと思いつつも、やっぱり恥ずかしい

お、お兄さんは、なるのぱんつ、見たい？

//正面・中・すっごく嬉しそう

ちょ、ちょっとだけ見たい？

そうだよ、やっぱり見たいよねっ。

男の人って、女の子のぱんつ、好きだもんねっ。

えっと、じゃあ…ベッド、きて。

//少し右・中・急かすように

お兄さん？ 早く、こっち

SE::ベッドに乗る

//正面・中・緊張して

じゃ、じゃあ、スカート、捲^{めく}るね。

SE::スカートを捲る

//正面・中・恥ずかしがりながらも少し張り切っている様子

…どう、かな。

今日ね、なるね、張り切って、大人っぽい黒いぱんつ履いて――

//少し左・中・焦った様子で小声気味の独り言

――あ、言っちゃだめなやつだ、これっ。

//正面・中・お兄さんは大人な女性のことが好きであると思い込んでおり

なんとか自分も恋愛対象として見てもらおうとしている

えと、違って、いつも、だよ。

いつも、大人なぱんつ、履いてるんだよ。

なる、まだ子供だけど、そういう大人の一面もあるから、

大人の男の人とも、きっとお似合い、だよ。

もうすぐおっぱいも大きくなる、と、思う、し、

男の人が好きな感じの、え、えっちな体の女の子になる、よ。

//正面・中・お兄さんはやく告白してアピールがバレバレ

そ、そうになったら、なる、モテモテになっちゃうかも、な！。

今ならまだ、男の子のお友達もないし、

その、狙い目、かもな！。

//正面・中・お兄さんが何を言っているかわからない様子

…ふえ？ 黒く、ない？

何言って――

//正面・中・自分の下着に目を落としたら、

思っていたのと違うものを履いていることに気付いた

慌ててスカートを戻して隠す

っ！

こ、これっ、違うじゃんつ、水玉のやつじゃんつ。

ちょっと見るの、やめてっ。

SE..慌ててスカートを戻し、隠す

//正面・中・焦って半べそで嘘の言い訳

ち、違う、違うの。

本当に、いつもは大人っぽいぱんつ、

男の人が好きなえっちなやつ、履いてるのっ、ほんと、ぐすっ。

//正面・中・ちよつとずつ元気を取り戻しながら

…え、いい、の？

こんな子供っぽい水玉のぱんつで、いいの？

あそ、そう、なんだ。

お兄さん、女の子のぱんつなら、子供みたいなやつでも、いいんだ。

じゃ、じゃあ、いいよ、もっかい見ても。

SE..スカートを捲る

//正面・中・改めて見せるが次第に恥ずかしくなってくる

は、はい。

…どじっ？

…ね、ねえ、おまん…お股のところ、そんなに見なくてもいいじゃんっ。

//正面・中・思いつきでへたっぴに誘惑する

も、もしかしてお兄さん、触りたい？

でも、だめだよっ、触っちゃ。

い、いや、別に、嫌ってわけじゃ、ないけど、

むしろ全然、いいけどっ。

——あ、違^{ちが}、だめ、だめなんだけどっ。

そういうのは、す、好きな人と、するんだよっ。

だから、お、お兄さんがどうしても、

そ、そその、なるのこと、す、すす、好きっていうなら、

触っても、いい、けど？

//正面・中・悲しそうに

…え、触るのはダメ、なの…？

さ、触らないの…？

ぱんっ見ても、なるのこと、好きにならない…？

//正面・中・恥ずかしいけどもっと攻めないかという気持ち

じゃ、じゃあ、ぱんつの匂いとか、嗅いでも、いいよ。

あのね、昨日ネットで見たんだけどね、

男の人はね、女の人の匂いが大好きでね、

くんくんってすると——あいや、なななんでもない、ほんとにつ。

…もっと鼻近づけても、いいよ。お、お兄さんがしたければ、だけど。

す、する？ うん、いいよ。

…どづづ？

く、臭かったら、やめていいからね。すぐやめて、いいから。

//正面・中・恥ずかしさ3::喜び7くらいの感情

いい、匂い？

そ、そうだよね、今日はお兄さんに見てもらうために、

おしっことか、いつもよりちゃんと拭いたから——

な、なんでもなっ、なんでもないよ、ほんと、ほんとにつ。

とにかく、もっと嗅いでも、いいよ。

でも、あ、あんまり近付きすぎて、

鼻をぱんつにくっつけたら、だめだからね。

ぱんつを鼻で触るってことは、

お兄さんがなるのこと、好きってこと、だからね。

だめだよっ。

//正面・中・なかなか手を出してもらえずがっかり

恥ずかしくはあったので捲っていたスカートを戻す

…も、もっと近付けないの？

鼻で、つんつんって、してもいいけど？

…ねえ、いいって、ねえ。

…しないの？ そ、そう。

うう…じゃあ、もう、おしまいっ。

SE…スカートを戻す

//正面・中・唸りながらどうしようか考える

んー、うーん…んえ？ お兄さん、どうしたの？

//正面・中・嬉しそうに

もっと、嗅いでたかった…？

そ、そうなんだっ、へー、やっぱりお兄さんも、

ネットで見た通り、女の子の匂いで、めろめろだったんだ。

——あ、う、ううん、なんでもない、ほんと、ほんとにつ。

//正面・中・今ならお兄さんにハグを要求できると思い付いた

じゃ、じゃあ、今度は、なるの体、まるまる、嗅ぐ？

//正面・中・嬉しそうに

い、い、いよ。

でも、全身を嗅ぐのは難しい、から――

トラック2 終

トラック3

／正面・中・恥ずかしがりながらも両手を広げてハグを要求

はいつ。

だ、だから、はいつ。

は、ははは、ハグ、ぎゅってすれば、いいじゃん、って、
だから、はいつ。

SE..身を寄せる

／右・耳元・すつごく幸せそうに 有声囁き

2行目独り言

…んっ。

ふ、ふひへ、お兄さんと、ぎゅって、へひ、あった温かい…。

あ、だ、大丈夫、なんでもない、なんでもないからっ。

…にゃひ。

…どう？ なるの匂い、する？

いい匂い、なんだ。ふふっ、そうなんだ。

じゃあもっと、なるの…あえと…ふえろ、もん？ ってやつ、

くくんってして、いいよ。

あ、あとね、あとね、お兄さんも、その

…いい匂い、だよ。

ちよ、ちよっただけ、ちよっただけねっ。

／＼右・耳元・少し間を置いてちよっと思しそくに 有聲囁き

…お兄さん、あのね、なるね、お友達いなくて、

学校でも、お昼休みとかも寂しくて、だからね、

お兄さんがこうやって優しくしてくれて、

すっごく、嬉しいんだよ。

／＼右・耳元・勇気を振り絞って 有聲囁き

3行目まで声を震わせながら

それで…なるね、じ、実はね、

今、す、すす、すき、好きな人、いるの。

優しくてね、すっごく、その、か、かっこいい人、でね。

なる、すっごく、その——大好き、なんだよ。

それでね、学校にいる時も、ずっとその人のこと考えちゃって、ね、
おうちにいてもその人のことばっか考えちゃって、

夜、とかね、その人に、えっちなことされる妄想とかして、

その、オナ——じゃない、おまん——うえと、お股をね、その、指でね、ちょ、ちょっとだけ、

その——いじいじしちゃったりとか、するの。

ちょっと、本当にちょっとだけ、だよ。

お兄さんには、か、関係ない、けどっ。

い、いや、でも、全然関係ないってわけじゃ、ないけど。

／＼右・耳元・告白してしてアピール 有声囁き

とにかく、そういうこと、だから…

た、例えば、例えばだよ？

その人がもしなるに、こ、こここ、こ、こ、告白、とか、

してきたら、

なる、おっけいしちゃうかも、しれない、かも。

／＼右・耳元・それでも告白してこないお兄さんにいじけ気味 有声囁き

…ね、ねえ、おっけいするってば、ねえ。

…むう、なんでもないもん。

／＼右・耳元・いじけ気味に唸った後、

目の前に耳があったからなんとなく耳をひと舐め

奥までではなく外側をちよろつと舐めるだけのイメージです

んうー…れろっ。

／右・耳元・驚いた後、嬉しそうに 有声囁き

うはひゃっ！ お兄さん、びくってしないでよっ。

…もしかして、き、きもちかった、の？

きもちかったなら、もっと舐めてあげても、いいよ。

／右・耳元・嬉しそうに張り切って

…うんっ。

〔右／控えめに外側ぺろぺろ耳舐め〕

き、きもちい？ そ、そっか、うん。

SE…声の移動と同時に衣擦れ

／右・耳元・〔正面・近〕へと移動しながら

じゃ、じゃあ、反対も――

／／正面・近・ちょっとびっくりしつつも嬉しそう

——え？ もっと奥まで？

お兄さん、結構、え、えっち、だよね。

／／正面・近・誤魔化すけどもって舐めてあげたいのバレバレ 有声囁き

う、ううん、なるは、嫌じゃないよ。

嫌じゃないって言っても、別に全然、やりたいわけじゃ、ないからっ。

ただ、お兄さんがどうしてもって言うなら、

舐めてあげても、いいかなーって、それだけ。

で、どうなの？ どうしても、ぺろぺろ、してほしい？

／／正面・近・有声囁き

…うん。じゃ、奥、舐めるよ。

SE…衣擦れ

〔右／奥まで耳舐め〕

／／右・耳元・楽しそうに 有声囁き

お兄さん、びくびくしてる。

本当に気持ちいいんだ。

じゃあ、反対もっ。

／＼右から左へと移動しながら・耳元

んっ――

SE..衣擦れ（移動に合わせて）

／＼左・耳元・有声囁き 2行目で口を開けるイメージ

じゃ、外側から――うん。

んあ――

〔左／＼控えめに外側ぺろぺろ耳舐め〕

／＼左・耳元・そろそろ告白してくれるかなーと思って尋ねる 有声囁き

ど、どう？ なるに何か、言いたくなってきたこととか、ない？

ない、の？

えーと、じゃあ、うーんと…

お、お尻とか、触っても、いいよ。

男の人って、お尻、大好きなんでしょ。

電車とかで女の子見るたび、触りたいなーって、思っちゃうって、
ネットで、見たもん。

お兄さん、街でえっちな気分になって、

女の人のお尻をつい触っちゃって、逮捕とか、嫌だよね。

だから、その、なるのお尻で、満足しておこ？

な、なるは、いいよ。

特別、おにいさんだけ、特別っ。

…あひゅっ。

／＼左・耳元・小声の独り言 嬉しそうに

お、お兄さんに、お尻っ、触られちゃったっ…。

／＼左・耳元・誤魔化すけどお兄さん大好きなのバレバレ

あう、ううん、大丈夫。お尻とか、触られたことなかったから、
びっくりした、だけ。

い、いいよ、もっと、撫でたり、揉んだり、しても。

んっ…んふっ、お兄さん、やっぱり、お尻、触りたかったんだ。

よ、よかったね、外でえっちな気分になって、

つい痴漢とかしちゃう前に、なるのお尻、触^{さわ}れてっ。

お耳も、舐めてあげる、から、その――

他の女の人に、めろめろーってなったら、だめだよっ。

〔左／奥まで耳舐め〕

／左・耳元・好きだよ告白してよアピール 有声囁き

お耳、気持ちいい？ そ、そうだね、うん、

お兄さん、えっちだもんね、気持ちいいよね。

な、なるじゃなきゃ、こんなにえっちなお兄さん、

相手にできないかも、なー。

…ねえ、まだなるに、言うこと、ない？

／左・耳元・冒頭で「正面・近」に移動しながら

…んー、んーっ、もうっ。

／正面・近・じれったいで多少強引にでも

キスしちゃおうと決意するも嘘がバレバレ

声を震わせながら

あ、あーっ、お兄さん、口の中に、

えと、えっと…おっきい虫がいるっ。

ほんと、ほんとだから、なるが口で取ってあげるっ。

だから、目、閉じて。…いいいいからっ。

んひっ、いい、いくよっ。

//正面・近・かるくキス

…んちゅ。

//ほんの少し右・近・パニックになりかけながらもめちやくちや嬉しそう

小声気味の独り言

あ、ちゅ、ちゅ、ちゅ、ちゅー、しちゃったっ、

お兄さんと、ちゅーっ。

//正面・近・独り言が聞こえたかもしれないという焦り

違っ、これ、別に、ちゅ、ちゅーじゃ、ないからっ。

ただ、お兄さんの口の――

//正面・近・驚いてちょっと声が上がる

――うえ、もっと？

//正面・近・2行目からすごく嬉しそうに

まだ、虫が、いる？

そ、そ、そっか、じゃ、もっと、その、

口の中に、べろも、入れないと、だよね、うん。

じゃあ――

「ちゅぱちゅぱじゅるじゅるディープキス」

//正面・近・うっとり、恍惚とした感じ

は、はわ、やはあ…

どう？ 虫、大丈夫、そう…？

それとも、もっと、その、する…？

なるは、どっちでも――

//正面・近・ちよつと残念

…もう、大丈夫なの？

本当に、いいの？

…そう、じゃあ、うん。

じゃ、もっかい、ぎゅってして――

い、いや、その、しても、いいよ。

SE..衣擦れ

／右・耳元・いじけ気味に唸る 有声囁き気味で

んうつ。

トラック3 終

トラック4

／＼右・耳元・顔色を窺うような感じ 有声囁き

…ねえ、お兄さん、お兄さんって、

か、か、彼女…彼女とか、いるの？

／＼右・耳元・すごく嬉しそうなのを全く隠せていない 有声囁き

——いない？

そっ、そうなんだっ、いないんだ、へ、へえー。

じゃあ、彼女ほしくて仕方ないーって、

思ってる、よね

うん、うん、ふへっ。

／＼右・耳元・今押せばいけると思っ**て**勇氣を出す 有声囁き

じゃ、じゃ、じゃあさ、えっちなことも、

本当はしたいよーって、思ってる、でしょ。

うふ、うん、ふえひ、だ、だよね、うん、うん。

だ、だって、さっきから、その、おち、お、お、おちんぽ——そのっ、おちんちん、が、びーんって、おっきくなって、その、

なるのお腹に当たってる、し。

いけないだくのニュアンス
え、えっちなんだ、お兄さん。

／／右・耳元・冒頭で「正面・近」に移動 慌ててへたっぴな言い訳

へ？ い、いやっ、

なるは全然っ、その、おち、おちんちんのこととか、知らないけどっ。

ネットで色々——いや、違、なん、その、聞いたのっ、

その、学校の友達——は、いないけど、その——

…い、いいじゃん別に、どこで知ってもっ。

／／正面・近・バレバレのへたっぴ誘惑 有声囁き

…ねえ、さっき、ぱんっ見せたけど、

その、おまん——お股も、見たい？

だ、だから、ぱんっ脱いで、見せてあげてもいいよって、こと。

お、お兄さんがどうしても見たいってお願いするなら、だけどっ。

あでも、なるは別に、見せたいわけじゃ、ないからっ。

い、いや、でも、見せたくないってことじゃ、なくて、

別に、嫌じゃないって、だけ。

えっちなお兄さんがどうしてもって言うなら、

仕方なく、仕方なく、だよ。ほんと、ほんとにつ。

//正面・近・目を合わせて、上目遣いでおねだりする感じで

…ねえ、見たい？

//正面・近・言質とって嬉しい

…見たい？

どうしても見たいんだっ。

今見たいって言った、言ったよ。

もうだめ、取り消せないからっ。

ふ、ふーん、そっか、お兄さん、なるのお股、

どうしても見たいんだ、へ、へえー。

そ、そこまで言うなら、見せてあげるっ。

お兄さんだけ、特別だよっ。

//正面・近・1行目で「正面・中」へと移動しながら

じゃあ、脱ぐよ。

…ん。

SE…下着を脱ぐ

ベッド、座って――

SE…ベッドに座る

――足、広げる、から。

SE…足を広げる時にベッドと擦れる

み、見える？

見える、よね、こんなに足開いてるんだもんね。

//正面・中・嬉しそう

初めて、見た？ そう、なんだ。

お兄さんの初めて、ふへいひ。

ま、まだ、毛とか、ないし、その、生理？ ってやつもきてないから、
赤ちゃんは作れない、けど、

ちゃんとね、その、きもちくなることはできるっていうか、うん、
そんな、感じ…なんだよ。

あす、すごい見てる、お兄さん。

やっぱり、女の子のお股、見たかったんだ。

えっち、お兄さん、えっち、だよ。

//正面・中・慌てて

え？ 濡れて――

ふえっ!? ぬ、濡れてない、濡れてないよっ。

な、な、何、言ってるのっ。

だって、濡れてるって、それ、

その、セック――その、へ、変なことの、やつじゃんっ。

違うっ、違うからっ。

//正面・中・顔を背けながらぐにょぐにょ独り言

た、確かに、一人でする時も、濡れたりする、けど。

//正面・中・慌てて誤魔化す

ななな、なんでもないっ。

と、とにかく、濡れてないからっ。

//正面・中・ふと思いついて触らせようとする

――あそ、そうだ。

その、どうしても濡れてるって言うのなら、

触って、確かめてみたら？

な、なるは別に、触られてもいいかなって、思うけど。

で、でもっ、お股触るのは、好きな人、みたいな、その、

こここ、こ、こ、恋人同士じゃないと、変だから、

お兄さんがなるのお股触ったら、そういうこと、だからっ。

//正面・中・触って欲しくて必死な感じ

…ね、ねえ、触りたいんじゃないの？

本当は触りたくて、仕方ないんでしょっ。

なる、触ってもいいって、言ってるよ、ねえ。

//正面・中・半べそ気味に

え…？ 大人と子供は、付き合っちゃだめ、なの…？

だからなるのお股、触らない、の…？

やっぱり、なるみたいな子供のちっちゃいお股じゃ、興味ない…？

//正面・中・ちょっと発情して

3行目は、とにかく触ってきもち良くして欲しくて

いじけてるイメージ

そんなこと、ないの？

じゃ、じゃあ触ってよっ——あいや、触っても、いいんだよ。

うー、んうーっ、

わ、わかった、じゃあ、好きじゃなきゃだめっていうの、なし。

大人の人は、恋人同士じゃなくても、する、よね、えっちなこと。

だから、大人は子供と付き合っちゃだめだから触れないよー、とか、

そういうのは、一旦なし。

お兄さんが触りたかったら、いいよ。

なるは別に、どっちでもいいって、いつか、

触ってくれる方が、むしろ良いっていうか…。

ね、ねえ、どう？

お股さわさわーってしたり、

な、な、中に、指入れてくちゅくちゅしたり、

その、くばってしても、いいんだよ。

だから——

SE…くちゅ音一回

//正面・中・1行目で触られて感じる声 普通喘ぎ

触ってもらってすごく嬉しそう

——んうっ…！

あ、あ、触った、お兄さん触った、んふ、うへ、
やっぱりなるのお股触りたかったんだ、うん、

我慢、できなかった、の？ うへ、にへ、

うん、いいよ、いいよ、もっと触って、いいから。

SE・・優しめくちゅ音 ここから←

//正面・中・ゆっくり控えめに喘ぐのを我慢している風

少し声を震わせながら

んっ、あん、んうっ、

お兄さん、どう？ 初めての、女の子の、お股っんう、

柔らかい？ んふっ、そうでしょ、女の子って、柔らかいんだよっ。

んあっ、そう、そこ、っん、きもちっ――

いや、別にきもちくなっ、んあっ。

え、ぷにぷに、んう、してる？

お兄さんは、ぷにぷにしてるの、嫌？

好き？ んふ、にへ、そう、そうなんだっ、んっ。

なるだったら、んっ、毎日、でも、

触らせてあげても、いいよ、んあつ。

こんな女の子、他にいないよね、んうっ、

お兄さんが、えっちな、っん、気持ちになったら、

いつでもなるのこと、ぎゅってして、んはっ、

お股いじいじして、いんだよっ。

SE…優しめくちゅ音 ここまで→

//正面・中・発情の度合いが上がってきて蕩けてきたような声

段々と体裁を忘れておねだりをし始める

はあ、はあ、はあ…おしまい…？

ね、ねえお兄さん、もうちょっと、奥まで指入れても、いいけどっ。

これ以上は、流石にだめ…？

—ね、ねえいいから、指っ、ねえ、ねえ。

なるのお股、狭くてきつきつだけど、

お兄さんの指だったら多分入るからっ、ね、奥、奥っ。

SE…深めに指を挿れる音

SE…深めのくちゅ音 ここから←

//正面・中・喘ぎの度合いを上げて

ちよっとだけおほ声気味に喘ぎ我慢

んっ、んあうっ！

あそこ、そこいいっ、もうちよっとごすごすっ——

あひんっ！

あ違、今の声違う、んあふっ。

んぐっ、大事な膜のそこっ、

なるの、しょ、んひっ、処女膜の、とっっ、

くちゅくちゅって、んおっ、もっと、もっとっっ。

おに、お兄さ、んっ、そのまま、クリトっ——あいやえっど、

その、ぶくっしてるとご、くにくにくって、っっ。

うん、うん——

いんんんあっ！

あそれやば、んっ、それいいっ、それくりくりって、んうっ…。

SE::深めのくちゅ音 ここまで→

//正面・中・ちよっと舌が回り切っていない 息切れをしている感じ

もっとしてほしくて駄々をこねる

はあ、はあ…はれ^{あれ}、またおしまい…？

もうお股いじるの、おしまい、なの？

ね、ねえやだ、もっと、もっとっ。

お股くちゅくちゅって、きもちくしてっ。

もっと激しくしても、なる大丈夫だから、ね、もっとっ、

SE…次セリフの「もっ——」に合わせて奥まで指を挿れる音

SE…深め激しめくちゅ音 ここから←

//正面・中・おねだり中に指を奥まで入れられる

まだゆっくりめ喘ぎ我慢ですが、

ノーマル喘ぎとしてはここが最大です

SE前最終行で絶頂

もっ^{もっと}——んうんんっ！

あそう、すきっ、うんっ、

もっと奥、奥ま^d——

んいひっ、あそれいっ、

そこもっ——んやばっ、だめそれすぐいくっ。

んあっ、んっ、んっ、んあっ、あきもちっ。

あんっ、それ、すき、おまんっ、くああいっ、

あはあ、いい、自分でするより、んっ、きもちいっ、んあっ。

すき、すき、すき、んあっ、すき、これすきっ。

もうだめっ、なる、んう、だめだめっ、それっ

ああでも、もっとしてっ、んあしゅぶっ、

いくっ、んあだめ、いくいくいくいくいくっ——

んんんあっ——！

SE.. 深め激しめくちゅ音 ここまで→

SE.. 軽く潮を吹く

// 正面・中・息を切らしてうつとり 途中で気付いて誤魔化す

はあ、っは、はあ…す、すごかった…。

ね、ねえお兄さん、お股触った感想、どう？

すっごい、良かった？

な、なるもね、

なるも、すっごく——っは！

い、いや全然、なる、全然嬉しくないけどっ。

ただ、お兄さんが嬉しいなら、

なるも、ちょっと、いい気分、みたいな、

そんな感じって、だけ。

ほんと、ほんとにっ。

トラック4 終

トラック5

//正面・中・まだ発情した気持ちが後を引き、

続きをしようと張り切っている感じ

ねえ、お兄さん。

なるのお股くちゅくちゅして、すごい良かったんだよね。

うん、うん、幸せーって、なったんだよね。ねっ。

じゃあさ、も、もっとしても、いいんだよ。

う、うん、いいよ。

なるは別に、どっちでもいいけど、

お兄さんは、もっとしたいよね、うんっ。

じゃ、じゃあもっとよく見せるね。

ブリッジみたいに、お股ぐいって浮かせて、見やすくしてあげるっ。

じゃあ――

//正面・中・腰を浮かせようとして、バランスを崩して

ベッドから転げ落ちる（ここではんの少し右に移動）

ん、しょっと――うわぶっ！

SE..ベッドから床に転げ落ちる音

SE..本が複数冊落ちてくる音

いたた…

バランス崩して、ベッドから落ちちゃった、うう。

——あ、ごめんなさい、本、いっぱい落ちてきちゃった。

なる、片付け——あ、あれ？

//少し右・中・表紙のタイトルを読み上げる 1行1冊 計3冊

徐々にロリエロ漫画であることに気づき、声が震える

ろりとぼくたちの。？

ろりくるい——？

おとなのおもちゃの作り方——

//少し右・中・びっくりして焦る

こ、これっ、えっちなやつ、えっちな漫画じゃんっ。

しかも表紙っ、なるみたいな、

ち、ちっちゃい女の子、ばっかりじゃんっ。

お兄さんが実はロリコンで、

自分がお兄さんの恋愛対象のど真ん中であることを

知って大喜び　それを隠せていない口調

お兄さん、ねえ、これ、ねえっ。

ふわ…ろりこんさんだ、

お兄さんは、ちっちゃい女の子が大好きな、ろりこんさんなんだっ。
なるのぱんつみたり、くんくんしたり、お股くちゅくちゅしながら、
心の中では、うれしー、女の子さいこーって、思ってたんだ。

なるみたいなちっちゃい女の子の、つるつるのお股が大好きなんだっ。
へ、変態だ、お兄さん、ろりこんの、変態さんっ。

も、もしかして、なるのこと、その、

すす、す、好きだったんじゃ、ないのっ。

だったら、もっとお兄さんから、ガーってしちゃえば良かったのに、
なるみたいなちっちゃい女の子にも、誘ってもらわないと、
えっちなことできないんだっ。

へ、へたれさんだ。

ろりこんで、変態で、へたれのお兄さんだっ。

へ、へたれのお兄さんならしょうがないけど、

お兄さんの方から、なるのこと、

すすす好きって、告白してきてくれれば、

なるも、その、なるもね、全然嫌じゃないっていうか、
ついおっけいしちゃうっていうか、

その、実はね、実はなるも――

SE…ベルトを外し、ズボンと下着を脱ぐ音

//正面・中・啞然としたのち驚愕

――あえ、お兄さん、どうしたの、

いきなりズボン脱いで――って、それ、

おち、お、おおお、おちんちん、

おっきい…って、何して――

SE…ベッドに押し倒される

//正面・中・何をしようとしているか理解し焦っている

んひゃあっ――

ちょ、ちょっと待ってお兄さん、言いすぎた、

なる、なるね、本当は、

ね、ねえお兄さん、待って聞いて、ごめ、ごめんなさ——

SE.. 先端を挿入

//正面・中・1行目で声を震わせながらおほ声レベル1

おほ声は作中3段階あります。ここは一番ライトめに

んおおっ——♡

ななななにこれえ違うう指と全然違うっ♡

はっ、はっ、入ったの…？

もう全部入っ——って、

まだ、先っちょ…!?

ま、待って、初めては絶対、

絶対お兄さんにあげるって約束するから、

だから一回落ち着——

SE.. 奥まで挿入

//正面・中・おほ声レベル1

濁音・低音を少し混ぜながら

声を少し震わせてゆっくりめに喘ぐ感じ

んおおおほうっ——♡

入った、入っちゃったあ…♡

ああっ…や、破けたあ…♡

お兄さんの大人おちんぽでへえ…♡

なるの初めての証、破かれちゃっ——

SE…ピストン・ゆっくり　ここから←

——んおおっ♡

んおっ、おおおおう、ふぐうっ、ああすぐっ♡

おひんぽっ、ひゅごっ、んおほっ、

壊れるっ、んほおっ、おまんこ壊れるうっ♡
こわ

んっあ、おほおおおおう、いいっ、ぎ、ぎもち、いいっ♡

これだめ死んじゃうっ♡なる、だめになるっ♡

やだ、だめになりたくないっ♡

なるまだ、お兄さんと普通にお話したいっんうほおっ♡

おっほ、んあっ、んぐっ♡

んあ…♡

SE…ピストン・ゆっくり　ここまで→

//正面・中・お兄さんが腰を止めてくれたことに一旦安堵

はあ、はあ…あれ、おしまい？

あそ、そっか、お兄さん、優しいもんね。

え、ど、どうしたの…？

//正面・中・言おうとした後、やっぱり勇気が出ずに

誤魔化してごによごによ

ふえ、なるが、お兄さんのこと、好きなのかって…？

う、うんえ、えと、えっとね、

実はね、なるね…その、んう…い、いや、

違うよ、なる別に、好きとかそういのじゃ、ないよ。

でも、お兄さんがなるのことどうしても好きっていつなら、

なるもね、つ、つつ、付き合ってあげても、

SE…ピストン・普通 ここから↑

//正面・中・おほ声レベル2

まだギリ理性を保っているが

ちよっと舌が回っていない感じ つねに濁音、低音気味

いい——んおほおおおっ♡

うう嘘っ、嘘ですっ、好き、お兄さんのこと好きっ♡

だからっ、お、やめ、やめ——んほおおっ、あでもそれ好きっ♡

おんっ、んおっ、ほお、おほおっ、いいっ♡

んおおおっ、やば、これやばっ♡

おほおっ、大人しゅごいい大人ちんぽひゅごいっ！♡

ごめんらはいっ、ろりこんちんぽ煽ってごめんらはいっ♡

お兄さんの方から、告白させようとか、してっ、

ごめんらはいいんおっ♡

ちっちゃい子のこと大好きなっ、おほおっ♡

変態っ大人ちんぽおほっ、

イ、イライラあっ、あっ、させちゃってっ♡

ごべんださっ、んほおっ！♡

んほおおっ、んおっ、はっ、はっ、んぐぶうっ♡

腰掴まれて、れーぷっみたいになっ、乱暴にぱんぱんっされてるっ♡

んごほおっ、好き、お兄さん好きっ♡

ちゅー、んおっ、ちゅーしてっ、ほおあっ♡

／正面・近・キスしながら　□を塞がれても喘ぎが漏れる

最後は□を離してとろけるような吐息

んぢゅ、んっ、んお、ほおおっ♡

ちゅ、ぢゆるんむっほおっ、ちゆる、ちゅ、おっ、んほおっ♡

んっ、んっ、ぢゆる、んっ——ぷはあ…♡

//正面・近・おほ声レベル2

はっ、はっ、おに、お兄さんは、なるのこと、すき？

なるは、なるはね、好き、大好き、だよっ♡

お兄さん、かっこいいし、優しいしっ♡

ちよっとなっただけど、んほおっ♡

ねえ、すき？ ん、んおっ♡ なるのこと、好きっ？

//正面・近・お兄さんのセリフの間は少し喘ぎでつなぐイメージ

おほ声レベル2 嬉しそう 最終行オホイキ

そんな、大好きって、んおほおっ♡

んああっ、嬉し、嬉しいっ、んおっ♡

両想いつ、お兄さんと両想いつ♡

両想い交尾ひゅごいつ、

恋人同士の、らぶらぶせつくすっ、きもちいつ、んほおっ♡

しゅごいこれえっ、なるのおまんこっ、

お兄さんのおちんちんの形になりゅっ♡

オナニーじゃ満足できなくなりゆう♡ んほおっ♡

子宮突かれてるっ、なるまだ赤ちゃん作れないのにつ♡

おほおんああだめっ、何も考えられなくなうう頭ばーになるっ♡

っは、だめいくっ、いくっ♡

お兄さんも？ お兄さんもなの？

いこ、一緒に、んほおっ、一緒にきもちくなるっ♡

いぐっ、いぐぐ、おほっ、んおっ♡

精子ちょうだいっ♡ お兄さんのろりこん精子、

なるのおまんこにい、んおはあっ、どぴゅって、んっ、してっ♡

あいく、だめもういくいくいくいくっ——

んおほおおおおおおおあおっっ♡

SE…ピストン・普通 ここまで→

SE…射精

//正面・近・涎を垂らしながら絶頂

3行目まで声を少し震わせ、

4行目で息を整える

かっ——はあっ——ん、ひゃわあ——♡

おっ、おおほっ…？

——っは、んく、

はっ、はぁ、はぁ…♡

すごい、出てる…

射精、きもちかった…？

なるの子供おまんこ、きもちかった？

SE..衣擦れ

／＼右・耳元・嬉しくてふにゃふにゃした声 有声囁き

んふ、にゃへ、そう、そうなんだ、最高、だったんだ、えへ。

そっだよね、なるの初めて、だもん。

きもちいに、決まってるよね、

／＼右・耳元・独り言っぽく

うん、うん。

トラック5 終

トラック6

／＼右・耳元・トラック5の続き 抱き合ったまま

いきなり聞かれて少しびっくり

やっぱり恥ずかしくてごにょごにょ

ふえ、なるが、お兄さんのこと、本当に好きなのかって――？

そ、それはね、その、えあう、んっとね、なる、うあ…

その前に…お兄さんは、どうなの？

なるのこと、好き、なんだよねっ。

／＼右・耳元・冒頭で「正面・近」へ移動しながら

うえ、なるから、先に、言って欲しい…？

／＼正面・近・緊張で声を震わせながら

本当に告白しそうな勢い

だけどやっぱり勇気が出なくて誤魔化す

うえと、んう、ああの、えっとね、なる、なるね、お兄さんのこと、初めて会った時から、ずっと、その、す、す、っす、

んんうんあ…ち、ちが、あいや、す、ううすっ…っ！

――うち、ち、ち、違うよ、なる、別にお兄さんのこと、

好きとか、そういうのじゃ、ないよっ、

ただ、お兄さんが、

どうしてもなると恋人になりたいーって、いうなら、

なるも、その、いいっていうか、

お兄さんだけ特別っていうか、うん、だから、

お兄さんは、なるのこと、す、す――

SE..奥まで一気に挿入

//正面・近・おほ声レベル3

常に低音、濁音

意識が半分飛んでいくくらいの感覚

舌が全く回ってなくて

何言ってるか聞き取れないくらいでお願いします

目にハートマークが浮かんでるイメージ

――好きうんおほおおおっ♡

SE..ピストン・普通 ここから←

待ってこれだめもうさっきイったばっかりだからっ♡

おほっ、ほおおっ、んああっ、かはっ♡

あ好き、好きですっ、んぐおおっ、なるお兄さんのこと好きれすうっ♡

初めて会った時からっ、一目惚れ、だったのおっ♡

ず、ずっと好きいつ、だったのっ♡

好きすぎてお兄さんのこと考えながらオナニーしてたあっ♡

毎日っ、お兄さんのお家から帰った後っ、

お部屋、でっ、おまんこいじいじ、してっ、

きもちく、なって、たあっ♡

パパとママにはっ、んぐおおっ♡

お勉強してくるとか、アニメ見るとかって、嘘ついてっ、

子供おまんこ、いっぱいいくちゅくちゅって、しまくってたあっ♡

おトイレ行った時とかっ、お風呂、でもっ、

バれないように、オナニー、してたっ♡

○学生なのにつ、

こんなえっちなことばかりしてっ、ごめんなさいっ♡

でも、れもおっ、お兄さんのことが好きだからっ、しちゃうっのおっ♡

おっほおおっ♡ きもちいつ♡

おまんこきもちよすぎてひゅごいつ♡

お兄さんの手でおまんこいじってもらった時もっ、

本当はっ、うれしー、さいこーってっ、思ってたあっ♡

お兄さんがろりこんだって知った時もっ、

すっごく嬉しかっ——んぐほおっ、嬉しかったあっ♡

お兄さんは、なるの、なるのこと、好きっ？

言って、言って、ねえ、

なるのこと好きって言ってっ、んぐほおっ♡

やああおおほんぐおおっ♡

愛してるってへえ、愛してるって言われちゃったあっ♡

あっやばそれもうやば——

あイグイグイグイグ無理無理やらもうイグ——っ

SE..ピストン・普通 ここまで→

SE..射精

//正面・近・絶頂 3行目以降はふにやふにやした声

はっ、はっ、はっ——

——おおおおほおおほお…♡

出てりゅ…おちんぽから…♡

お兄さんの変態ろりこん精子…♡

どぴゅどぴゅって…なるのおまんこに出されてりゅ…♡

//正面・近・息を整えて普通の声で

はあ、はあ、きもちかった、

ね、お兄さ——

——あ、は^{あれ}れえ？　なんか、おちんぽまだ大き——

SE..奥まで一気に挿入

//正面・近・おほ声レベル3　なんかもっ色々どろっどろに

んぶぐおほおおおいっ♡

SE..ピストン・速め　ここから←

おおおこれすごっ——

イったばっかのおまんこ、ぱごばごされるのすごっ♡

ごほおっ、腰掴まれてっ、おなほーるみたいにつ、ん、されてるっ♡

おあっ、んああおなほーるって、言っちゃったあ♡

おなほーること知ってるえっちな○学生だって、

バラしちゃったあっ♡

んぶごおっ、知ってる、知ってるうっ、

なる、おなほーる、知ってるっ♡

男の人がっ、おちんちん挿れてきもちくなるための、

おもちゃのおことっ♡

んおっ、ぐおほっ、んあっ♡

んああなるっ、なるも、おなほーるになるっ♡

お兄さん専用のっ、子供おなほーるになるうっ♡

うおほっ、おおほおおっ♡

お兄さんのろりこんおちんぽがあっ、

むらむら、いらいらって、してっ、

ぼっきして、おっきく、なったらっ、

いつでも、ぱんぱん、ぱこぱこってできるうっ、

都合のいい○学生生なまおなほおっ、にっ、なるっ♡

んおふぐっ、ぐふんおっ、くかっ♡

らだからからあっ、お兄さんもっ、なる専用になっっ♡

なる以外の女の子にっ、おちんぽ挿れちゃめっ♡んほおっ♡

お兄さんのおちんぽはっ、なるのもの、という意味なるのっ、んぐふう♡

約束っ、ぐおほおっ♡

んおお奥やばっ、精子欲しくなるっ♡

子作りできない○学生おまんこなのにいっ、

精子いっぱい欲しくなりゅ♡

もっとお、もっとしれえへおほんぐっ♡

なるのおまんこっ、お兄さんのおちんぽの形にい、してえっ♡

きつきつのおまんこ、作り変えてえっ♡

んおおほおもっらめらめらめいくまたいくもっ限界超えてりゅからあ♡

出して出して出して出して
らひてらひてらひてえんおっ、

なるのオナホおまんこ、奥っ、んっっ、

出して出してだめだめ
らひてらひえんああらめらめ好き好き好き好き好き好き好き好——

SE..ピストン・速め　ここまで→

SE..射精

//正面・近・絶頂　あまりの快楽に声が言葉にならない

呼吸音が震えてるような感じです

本当に一つも聴き取れないレベルで大丈夫です

——　　っ　　っ　　っ　　っ　　はっ！♡

ほおおほおほおあ、んおふんうあ——

ひゃあ**ばい**ほええ——

は**中**ひ**出し**ら**す**ひ**ご**い——

ひ**好**ゆ**き**ひい——ふ**結**え**婚**っ**す**ほんひ**す**ゆ**る**う——♡

はわ、**唾液を飲む**　　っ　　っ　　ん、はあ、あっ——

／正面・近・ゆっくり息を整えながら、すごく幸せそうに

っは、はあ、はあ――

…うふ、にやひ、きもちかったね、お兄さん。

…ね、ぎゅって、うん、ぎゅって、して。

SE…衣擦れ

／左・耳元・とにかく可愛く 有声囁き

――すぎ。んふふ。

なる、お兄さんのこと、大好き、なんだよ。

んふ。

トラック6 終

トラック7

SE…インターホン

SE…玄関のドアを開ける音

SE…セミの声など街の音　ここから↑

／／正面・中・お兄さんの家に来るのはいまだにちょっと緊張するけど、

お兄さんと両想いであることが分かったことで

ちょっとリラックスして幸せそうな感じで

お、お兄さんっ。

…こんにちは。

今日も、その、来ちゃった、うん。

なる、お兄さんしか遊んでくれる人いない、けど――

うひ、お兄さんがいてくれればいいもん、うん。

…ね、今日も、ね、ぎゅって、ん。

SE…衣擦れ

／／右・耳元・すごく幸せそうに　ハグ　ここから↑

んふ、お兄さん、んにゃはあ、幸せ、んう。

なる、なるね、将来、絶対、

お兄さんと、結婚、するもん。

…あでも、なる、お兄さんの恋人じゃなくておなほーるだから、

結婚、できない…？

——普通に恋人で、いい？

んふ、んやは、にゅふふ、お兄さん、なるのこと好きすぎ、にゃは。
なるも、なるもね、んと、あのね、んう…や、やっぱなんでもない、
ほんと、ほんとにつ。

／＼右・耳元・さらに強く抱きしめるイメージ ひたすらかわいく

——んうっ。

ふひ、まあ、なんでもいい、んふ。

お兄さんずっと一緒なら、なんでもいいもんっ。

SE：セミの声など街の音 フェードアウト

トラック7 終